

個人情報の
流出

生活習慣の
乱れ

見知らぬ人との
出会いによる
トラブル

有害サイトへの
アクセス

ひぼう・中傷・
いじめ

話し合っていますか？ 家庭のルール

～安全で安心なインターネット利用のために～

文部科学省委託事業 情報モラル教育推進事業

保護者用啓発教材

スマートフォンやゲーム機等インターネットに接続できる機器が普及し、
多くの子供たちが、それらを手にする時代になりました。
それに伴い、生活習慣の乱れや、ネットいじめ等の問題、
さらには、子供が犯罪の被害者や加害者になってしまうことも起きています。
このようなトラブルは決して特別なことではなく、どの子供にも起こりうることです。

保護者の知らない機能を活用している子供にとっての「普通」は
保護者の「普通」とは別物と言えそうです。

安易に「大丈夫だろう」と考える前に、インターネットの特性や危険性を正しく知り、
子供たちがどのような環境でどのような機能を使っているかを把握することが大切です。

実際に子供たちがインターネットを利用する場面は、家庭が最も多いと考えられます。

そのため、保護者が適切に見守り、ルールを作って守らせることは、
被害から子供たちを守るために必要なことであり、保護者の責務でもあります。

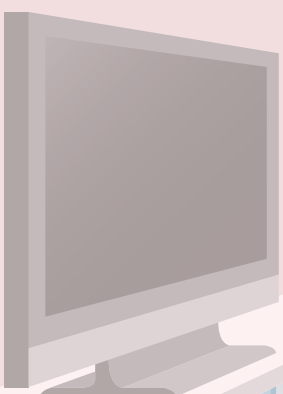
このパンフレットには、インターネットの利用に当たって注意すべきことや、
家庭でルールを作ることの重要性がまとめられています。

是非ご活用いただき、安全に、そして賢くインターネットを利用できる子供を育てていきましょう。

〈動画の視聴と併せてこのパンフレットをご利用いただくと効果的です〉

文部科学省〈情報化社会の新たな問題を考えるための教材等〉

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm



はじめが大切

「本当にみんなが持っている？」

スマートフォンの利用率

小学生 ▶ 17.1 %

中学生 ▶ 41.9 %

高校生 ▶ 90.7 %

(平成26年度「青少年のインターネット利用環境実態調査」内閣府)

※調査対象: 満10歳から満17歳

「スマートフォン」には、「いわゆる格安スマートフォン」、「子供向けスマートフォン」、「携帯電話の契約が切れたスマートフォン」を含む



「みんなが持っている」と子供から言われて、スマートフォンを購入している例もあるようですが…

スマートフォンの利用率は年々増加し、利用の低年齢化も進んでいますが、「みんなが持っている」とは言えません。

●子供に「スマートフォンが欲しい」と言われたら

Point1 「何に利用するのか?」「なぜ必要なのか?」等、目的や理由を聞きましょう。

Point2 購入前に、スマートフォンの利用について「家庭のルール」を決めましょう。

→「家庭のルール」5ページへ

●親子のコミュニケーション

家族が一緒の空間にいるのに、スマートフォンやゲーム機を使ってそれぞれが別々のことをしていることはありませんか。

親子の会話が不足すると、子供が悩んでいても、その変化を見逃し、大きな問題に発展することもあります。子供に悩みや困ったことがあるときに、子供から相談できる雰囲気をつだんから作っておくことが大切です。

Point1 子供の言葉に耳を傾け、コミュニケーションをとりましょう。

Point2 子供から相談できる雰囲気作りをしましょう。

